

# 浅海定線調査結果(令和6年2月1日)

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

## 1. 観測結果

	令和6年2月	平年値との差 (平年値)	昨年2月との差 (昨年2月観測値)
水温 (℃)	表層	9.0	+ 0.7 (8.3)
	底層	8.8	+ 0.5 (8.3)
塩分 (PSU)	表層	32.96	- 0.03 (32.99)
	底層	33.22	+ 0.18 (33.04)
透明度 (m)	7.6	+ 2.7 (4.9)	+ 0.8 (6.8)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。

※ 平年値 : 過去30年分(1991年~2020年)の同月平均値を表しています。

## 2. 概況

### (1) 水温

- ・ 表層はやや高め、底層は平年並みでした。

### (2) 塩分

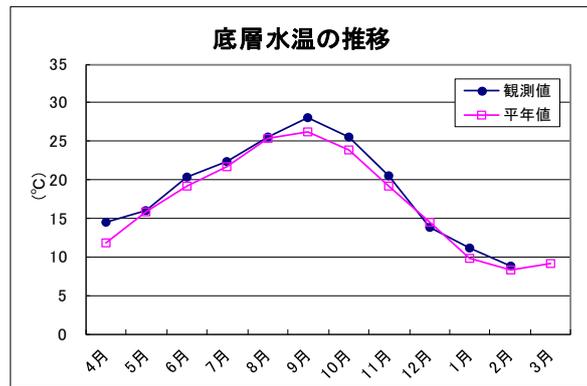
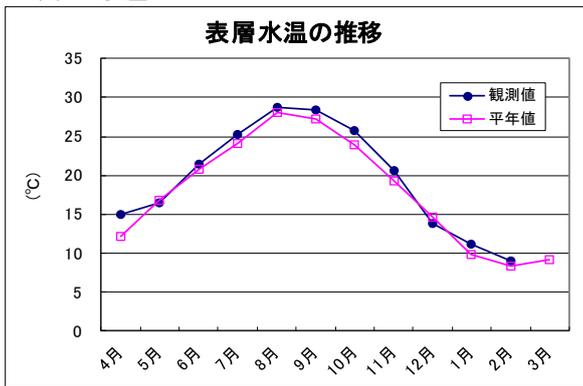
- ・ 表層、底層とも平年並みでした。

### (3) 透明度

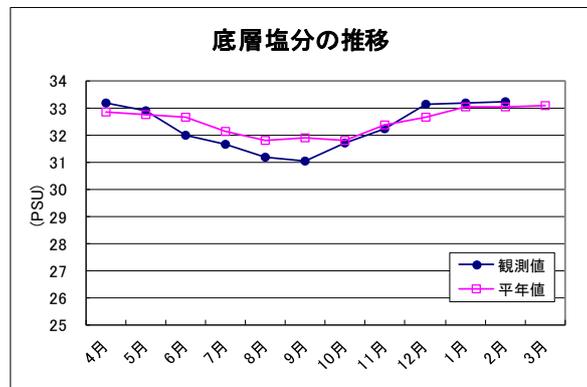
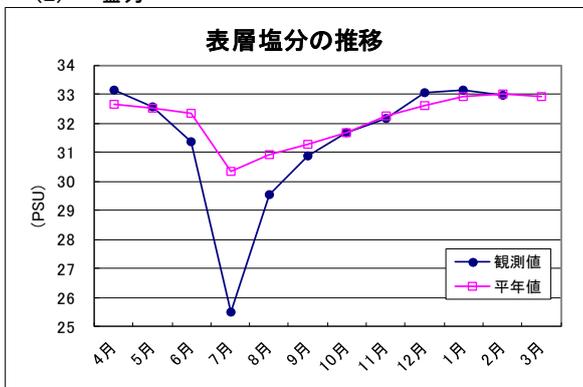
- ・ 透明度は甚だ高めでした。

## 調査結果(グラフ)

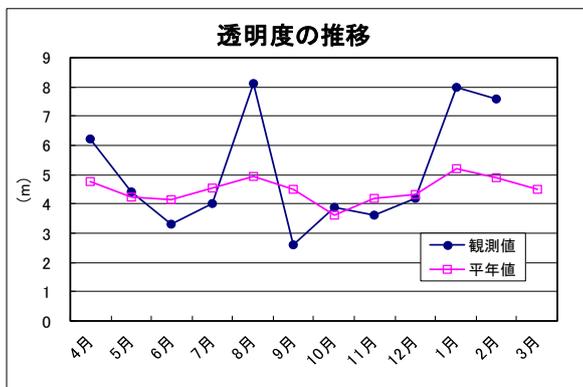
### (1) 水温



### (2) 塩分



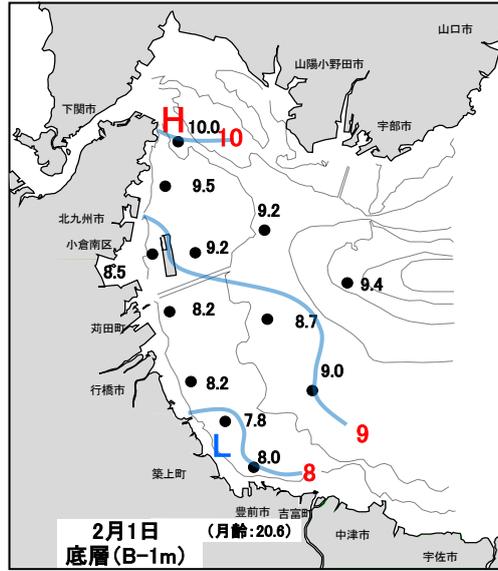
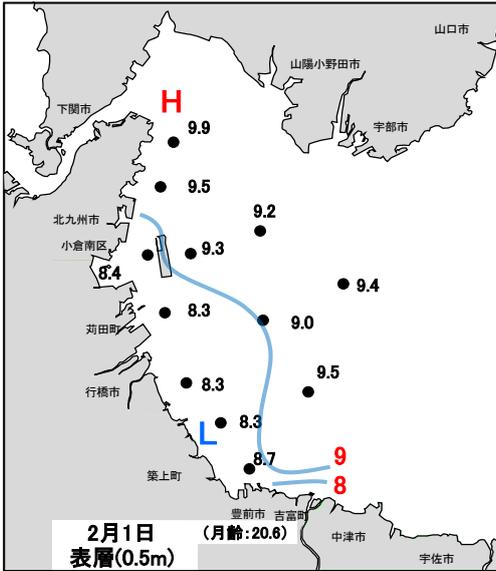
### (3) 透明度



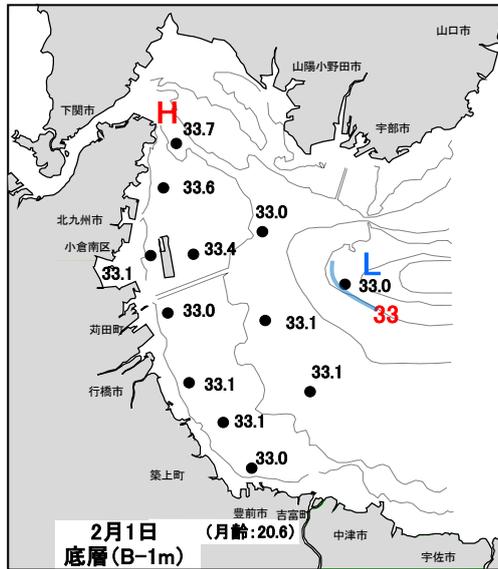
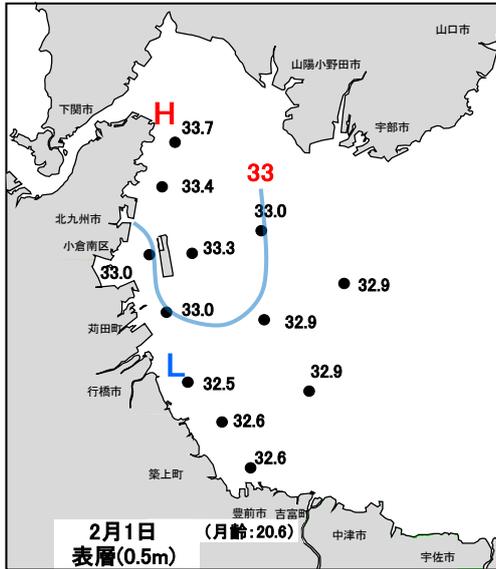
## 3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5 m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。

水温(°C)



塩分



透明度(m)

